

第 50 回国頭地区中学校総合体育大会ソフトテニス競技要項

1. 主催 国頭地区中学校体育連盟
2. 共催 沖縄県教育委員会 国頭地区 PTA 連合会 国頭地区市町村教育委員会
3. 期 日

夏季 総 体	令和 5 年	6 月	3 日 (土)	午前 8:30
		6 月	4 日 (日)	〃
		10・11 日 (土・日) 予備日		
新人 総 体	令和 5 年	12 月	2 日 (土)	午前 8:30
		12 月	3 日 (日)	〃
		9・10 日 (土) 予備日		

4. 会 場 **名護市営庭球場（雨天時待機場所：名護市営屋内球技場）**
今帰仁村庭球場（新人戦で使用：男子の団体戦会場：初日）

5. 参加資格 (1)国頭地区中体連加盟校で中体連会費を納めた学校
 (2)チーム編成は学校単位で学校長の認めたチームとする。
 (3)引率及び監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。

6. 企画運営 中体連ソフトテニス専門部
 渡具知佳史（羽地） 諸喜田 亮（屋部） 小橋川仁（今帰仁）
 比嘉 大志（大宮） 松田 愛海（国頭）

7. 監督会 夏季総体・・・令和 5 年 5 月 17 日（水）
 新人総体・・・令和 5 年 11 月 13 日（月）
 ◆大会要項確認 ◆協議事項話し合い ◆抽選会

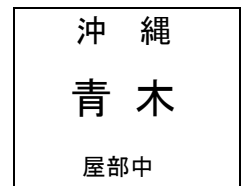
8. 申し込み 夏季総体・・・令和 5 年 5 月 8 日（月） 15 時
 新人総体・・・令和 5 年 11 月 10 日（金） 15 時
 ※学校単位で、久辺中学校（宮里聡仁）へ提出です。

9. 競技方法 ①トーナメント形式とする。第 3 シード決定戦あり。
 ②7 ゲームマッチを原則とするが、5 ゲームもありうる。
 ③試合球は赤 M を使用する。
 ④日本ソフトテニス連盟競技規則を適用し、国際ルールで行う。
 新ルールを適用する。（平成 16 年度完全実施）
 ⑤ 監督会決定事項を併用する。

- ⑥ 団体戦チーム編成
 - ◆ 夏季総体は学校代表 **1チームのみ**の参加とする。
 - ◆ 新人総体はA・Bの**2チーム**参加できる。
- ⑦ 個人戦参加組（ペア）数
 - ◆ 夏季総体は6ペアまで参加を認める。
但し、1年生の参加の場合は、審判ができることとする。
 - ◆ 新人総体は10ペアまで参加を認める。
- ⑧ 審判は生徒審判、依頼審判を併用する。
- ⑨ 団体戦1戦目は3ペア対戦する。ただし、2戦目以降は2ペア先取で終了する。
- ⑩ シード制の採用について
 - ◆ 夏季大会は別紙参照
 - ◆ 新人大会は新報杯の結果によりベスト4をシードする。
- ⑪ 団体戦の組み合わせは、各監督で抽選し、個人戦は本部抽選とする。
- ⑫ 大会当日は晴天、雨天に関わらず **8 : 30** に監督会を行う。
- ⑬ 開会式・閉会式は実施する。

10. 監督会確認事項

- ① 選手はユニフォームを着用し、テニスシューズを履く。
- ② 背にB5版大の学校名と苗字入りのゼッケンをつける。
- ③ 中体連の統一要項を順守する。(例、そり・染髪・パーマ等)
- ④ ごみの処理等は各学校で、必ず責任を持って持ち帰る。
- ⑤ 選手・応援のけが、負傷等は各学校で責任を持って処置する。
- ⑥ 団体戦の選手変更は監督会までとする。個人戦の選手変更は原則として認めない。但し、ケガ、病気等による場合は監督会にて確認して変更を認める。
また、他校との合同ペアの参加は認めない。
- ⑦ 団体戦を先に行い、試合進行は原則として対戦表の通りとする。
- ⑧ 団体戦のオーダーは毎回本部へ提出する。
- ⑨ 各監督（引率者）で安全面の配慮、貴重品の管理を行う。
- ⑩ 各学校で熱中症、雨天時(カッパ、傘)の対応を行う。
- ⑪ 各学校の専属カメラマンのマナーは注意しておく。
- ⑬ 南西ビル、コープ宮里の駐車場への駐車、役員駐車場(2台程度)への駐車を禁止とする。
- ⑭ ベンチには、登録されたコーチ1名が入れる。
- ⑮ ウイルス感染症予防を図る。



※雨天時の待機場所については、屋内球技場とする。

※駐車場にて、大型車専用にご協力をお願いします。